

# 名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000  
 例会日時 木曜日 12:30  
 クラブ会報広報委員長 松尾雄二郎  
 HP <http://rc.nagoya.seinarl.org/>

2016-17年度RIテーマ  
 会長 ジョンF.ジャム



承認 1995328  
 会長 森田 正樹  
 幹事 成田 勝彦  
 事務局 名古屋市中区栄3-29-1  
 名古屋クレストンホテル 1007号  
 TEL 052-263-1324  
 FAX 052-263-0730  
 Email [seinarl@fancyocnre.jp](mailto:seinarl@fancyocnre.jp)

森田正樹会長 年度目標 : ロータリーに学び、参加し、楽しもう

第1034回 例会 No. 34 平成29年 4月16日(日)

## 春の家族旅行会～なんばグランド花月～

- ロータリーソング
- 出席報告 会員47名中13名出席
- 出席率 30.24% 出席計算人数43名
- 修正出席率 3月30日 95.45%
- ゲスト 会員ご家族ご友人 11名
- ビジター 瀬戸北RC 林 昌宏さん以下8名  
(4/13 サイン受付)

### 行程表

8:00 集合  
 栄 テレビ塔北側駐車場(大型バス利用)  
 8:15 出発  
 11:15 昼食  
 (大阪:千鳥道頓堀ビル お好み焼きコース)  
 12:30 なんばグランド花月  
 16:00 出発  
 19:00 名古屋駅西口 解散



### ロータリー資料館

ロータリーの友WEBより抜粋

※この記事は 7/14 ・7/21 にも掲載しています。

### 「四つのテスト その由来をひもとく」その①

ダレル・トンプソン

(米国カリフォルニア州モローベイ RC)

(初出 THE ROTARIAN 1999年 10月号)

#### 創案は七つのテスト

この四つのテストの創案者であるハーバート J.テラー (ハーブ) は、やり手で卓越したセールスマンであり、人の上に立つ人物でした。ハーブは行動家で、信仰心が厚く、道義を重んじる人物でした。1893年に米国シガン州に生まれたハーブは、イリノイ州エバンストンのノースウエスタン大学を苦学の末、卒業しました。卒業後、彼は、YMCAおよび英国陸軍福祉機関の任務で渡仏し、第1次世界大戦では米国海軍の補給部隊員として従軍しました。1919年にグロリア・フォーブリックさんと結婚して、米国オクラホマ州に新居を構えたハーブは、同地でシクレア石油会社に勤務しました。彼は1年後に同社を退社し、保険・不動産・石油リース仲介業を始めました。

数年に及ぶこの事業でいささかの成功を収めたハーブは、1925年にイリノイ州に戻り、シカゴのジュエル・ティー社に入社、とんとん拍子に昇進しました。そしてやがてシカゴロータリークラブの会員となりました。1932年、ジュエル・ティー社の次期社長候補であったハーブは、破産寸前状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。調理器具メーカーの同社は、総資産額を40万ドル上回る負債を抱え、倒産の瀬戸際にはありましたが、ハーブはこの難事業を引き受け、危機にひん瀕した同社に自らの運命を託したのです。彼は、ジュエル社を辞め、これまでの給与の8割減という収入でクラブ・アルミニウム社の社長に就任しました。しかもそのうえ、運営資金に充てるため、自己資金6,100ドルを同社に投資したのです。

信仰心の厚いハーブは、同社を建て直し、大恐慌下の沈滞ムードを払拭(ふっしょく)するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供すべく、神の啓示を求めて祈りをささげました。

社の倫理訓について構想をめぐらせたハーブは最初、

およそ 100 語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断しました。そこでさらに推敲(すいこう)を重ね、それを7つの項目にまとめたのです。四つのテストは当初は、七つのテストだったのです。しかし、これでも長いと考えた彼は、それを自問形式の 4 項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。

### 広告に適用した四つのテスト

次にハーブは、できあがった項目を社の4部門の部長にはかりました。その 4 人はローマカトリック信者、\*クリスマスサイエンティスト、正統派ユダヤ教徒、長老派教会員という人たちでした。四つのテストが自分たちの宗教上の教義に反しないばかりでなく、私生活ならびに職業人としての生活の模範的指針になるものであることで、意見の一致を見ました。

このようにして、「言行はこれに照らしてから」の四つのテストが誕生したのです。

真実か どうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるか どうか

簡潔さの中に深い意味を包含するこのテストは、事の大小にかかわらず、クラブ・アルミニウム社が諸事決定を下す際の基本となったのです。しかし、テストというものはどんなものであれ、実際に検証される必要があります。実社会でうまくいくだろうか？ 事業家がその指針に従って仕事をこなしていけるだろうか？ ある弁護士はハーブにこう言いました。「もし私がこのテストを厳密に実行したら、私は飢え死にするでしょう。ビジネスに関して言えば、四つのテストは絶対に実行不可能です」。

この弁護士の懸念も、わからないではありません。他者の利益を立脚点とした上で、真理を実践し、行動評価を行うよう求める倫理システムは、どんなものであれ、大きな負担を伴います。そのようなテストは、誠実さと野望のバランスを取るのに腐心している人たちに、苦痛に満ちた葛藤(かっとう)を与えることにもなります。一つの生活様式として、それを現実的に実行できるかどうかをめぐって、世界中で熱い議論が戦われてきました。懐疑深く、消極的な考え方しかできない人たちはさておき、ロータリアンの中にも、四つのテストは極度に単純化された哲学であって、その有用性は疑わしく、相矛盾する趣旨からなっており、目標は非現実的である、と真剣に考えている人たちが常に存在します。

このテストは、自らの動機と目標を思慮深く検討するよう求めるものです。真実、公平さ、思いやりに対する強調は、道徳的要素を多く含有しているため、“倫理的消化不良”を起こしてしまう人たちも確かにいます。しかし、1930年代のクラブ・アルミニウム社においては、あらゆることが、四つのテストに照らして判断されたのです。まず広告に対してそれは適用されました。「より良い」とか「最高の」とか、あるいは「最高の」や「最高級の」といった表現が広告から削られ、製品に関する事実に基づいた説明文が載せられることになりました。競合他社の欠点を論ずる文面も、広告や企業案内から取り除かれたのです。難局に挑んだ四つのテスト

四つのテストは、徐々に同社のあらゆる面における指針となっていき、ディーラーや顧客、そして従業員の間に、同社に対する信頼と好意が生まれることになりました。四つのテストは、社風の一部となり、やがて、クラブ・アルミニウム社に対する信望は高まり、財政の改善に寄与することとなったのです。

ある日のこと、販売部長が、調理器具 5 万点の注文が取れるかもしれないと発表しました。売り上げは低迷状態にあり、会社は依然として倒産の危機から脱していませんでした。最高幹部の人たちは、明らかにこの販売の機会を逃すことなく、商談が成立することを望んでいました。しかし、一つの問題点がありました。販売部長が聞いたところでは、注文主である業者は商品を値引きして販売したいというのです。「これでは、これまでわが社の製品を地道に宣伝し販促してくれてくれたディーラーに対して不公平となります」というのが販売部長の意見でした。結局、この注文は断ることになりました。その年には、ほかにいくつか厳しい決断が下されましたが、これは、その中でも最も苦渋に満ちた決断の一つでした。この取引を行っていれば、疑う余地もなく、同社が営業活動のよりどころとする四つのテストを嘲笑(ちょうしょう)することになったでしょう。

1937 年までに、同社の負債は完済され、その後の 15 年間では、株主に対して 100 万ドル以上もの配当が支払われました。また、同社の純資産は 200 万ドル以上に達しました。

いかがですか？ これでも、あまりに理想的すぎて実社会には向かない、とお考えですか？ 四つのテストは、ビジネスという厳しく、変転きわまりない世界で生まれ、経済界が経験した最も過酷な時代の中で、厳密な試験を経てきたのです。それは、実業界という競争の場で生き残ってきたものなのです。

1942 年、当時の国際ロータリー(RI)理事のシカゴのリチャード・ベナー氏が、ロータリーもこのテストを取り入れるべきだとの提案をしました。RI理事会は、1943 年 1 月にベナー氏の提案を承認し、四つのテストを職業奉仕プログラムの一つの構成要素としました。もっとも、このテストは、今日では四大奉仕部門のすべてにおける不可欠の要素として認識されています。

ハーブは、ロータリーの創立 50 周年記念にあたる 1954-55 年度、RI会長に就いた時、四つのテストの著作権を RI に移譲しています。

### ※②に続く

#### 例会のご案内

◎4月20日(木) 休会

◎4月27日(木)第 1035 回例会

「会員卓話」 川原弘久さん

◎5月11日(木)第 1036 回例会

クラブフォーラム「青少年奉仕」

名古屋中央RAC トラエフ サイドフォンさん